

共助活動の進捗状況について（地区防災計画策定支援）

資料3

令和5年度から令和6年度にかけて「地区防災計画」策定事例がない市町村に対して支援を行い、各市町村において「地区防災計画」のモデル事例を創出する。 ※地区防災計画は町内会等でつくる「地区」の防災計画

令和5年度⇒県北（二本松市、本宮市、国見町、川俣町、大玉村）
 会津（喜多方市、猪苗代町、磐梯町、西会津町、会津坂下町、金山町、
 三島町、柳津町、会津美里町、北塩原村、昭和村、湯川村）
 南会津（下郷町、只見町、檜枝岐村）

令和6年度⇒県中、県南、相双の計画作成事例がない市町村

・取組内容及び進捗状況等

取組項目	取組内容	実施状況（予定）
制度理解研修会	市町村職員を対象とした地区防災計画制度の研修会を行う。	令和5年4月27日実施済み
モデル地区選出	支援対象の各市町村において、モデル地区を選出してもらう。	令和5年4月から順次対象市町村を訪問し依頼している。
合同ワークショップ	研修講師を招き、方部毎に合同でモデル地区のハザードマップの確認、災害リスクや課題等を把握する研修を行う。	令和5年6月末に実施予定
まち歩き	モデル地区を実際に歩いて危険箇所を確認する。	令和5年7月頃
ワークショップ	地区防災計画に記載する内容を話し合う。	令和5年8月頃から順次
地域防災計画への反映	市町村が作成した地区防災計画を地域防災計画に反映させる。	作成後、直近の防災会議で実施。
成果発表会	策定された地区防災計画について発表会	令和6年2～3月想定

・支援協力者

福島大学、郡山女子大学、日本大学、防災士